

経営管理、経営企画部門 各位

公益社団法人 京都工業会
技 術 ・ 教 育 委 員 会

＜次代の経営キーパーソンの育成を図る＞

経営企画戦略部門懇話会・ご案内

企業の国際競争が激化する今日、経営管理部門や経営企画部門には、内外の経済環境に即応できる強い経営管理体制の構築や、次の収益性を担う事業革新とそれに向けた経営戦略の立案などが求められております。

このような中、本会では経営管理、経営企画部門の能力開発を目的に、内外の経営管理及びデジタル技術を活用したモノづくり革新事例の見聞を通じた「次代の経営キーパーソンの育成」を図る「経営企画戦略部門懇話会」を開催しておりますので、意欲ある経営幹部及びその候補者のご参加をお勧めします。

記

- 1 対 象 経営管理部門、経営企画部門の幹部（部課長）及びその候補
- 2 期 間 令和8年8月28日（金）～令和9年3月5日（金）＜計7会合＞（14:15～16:45）
- 3 会 合 形 態 関連テーマの講演や企業事例の紹介と意見交換
- 4 コーディネーター＜人材戦略・経営組織戦略担当＞京都大学経営管理大学院教授 若林直樹氏

1994年 東北大学 経済学部助教授に就任。その後、英国ブラッドフォード大学、ウォーリック大学、米国ノースカロライナ大学での在外研究（1997～1999年）を終え、2001年京都大学大学院経済学研究科助教授に就任。2007年 教授に就任。2009年より経営管理大学院教授、2018年 京都大学評議員を歴任。

＜企業価値経営戦略担当＞日戸興史事務所 代表 日戸興史氏

元オムロン 取締役執行役員専務 CFO 兼 グローバル戦略本部長（現 ワコールホールディングス、ジーエスユアコーポレーション、T&D ホールディングス 社外取締役）。2023年3月まで、オムロンのCFO兼グローバル戦略本部長に就任し、グループビジョン策定／中期経営戦略策定／ROIC 経営を責任者として、オムロンの企業価値向上に貢献。現在、企業の業績向上取り組みや、経営者／CFO へのアドバイス、コンサルタントとして活動中。※経営企画戦略会議 21 初代幹事役（2002年～2008年）

- 5 運 営 幹事役を中心に、参加メンバーのニーズに沿った企画、運営を致します。
- 6 参 加 費 工業会・会員企業 57,200円/1名 (52,000円+10%消費税5,200円)
会員外企業 85,800円/1名 (78,000円+10%消費税7,800円)
(※懇親会費用や例会によっては特別会費をいただきます)

申込方法 本会 HP (https://www.kyokogyo.or.jp/seminar_detail.php?id=714) から
8月21日（金）までにお申し込み願います。

【事務局】公益社団法人 京都工業会 理事・事務局長 西岡誠司 業務課参事 宮田哲也

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 78 (京都経済センター6F)
(TEL) 075-353-0061 (FAX) 075-353-0065 (Eメール) miyata@kyokogyo.or.jp

<プログラム>

N O	と き	会 場	テーマ、ゲスト及び担当コーディネータ
1	8月28日 (金)	京 都 大 学	■京都大学 経営管理大学院 訪問 「これからの経営管理、経営企画の方向性」 ～デジタル対応と ESG、サステナビリティへの対応～ <担当コーディネータ> 京都大学経営管理大学院教授 若林直樹氏
2	9月28日 (月)	オムロン(株)	■オムロン(株)草津事業所 訪問 「デジタル技術とロボットを活用した多品種少量生産への対応」 (・資本金 641 億円・従業員数 4740 名・事業 制御機器、電子機器、電子決済システム、FA、交通システム等)
3	10月13日 (火)	(株)島津製作所	■(株)島津製作所 基盤技術研究所 (みらい共創ラボ) 訪問 「分析機器・医療機器を支える AI 技術」 (・資本金 266 億円・従業員数 14,491 名・事業 分析計測機器、医用画像診断機器、真空機器/産業機械/海洋関連機器、油圧機器の開発・生産)
4	12月15日 (火)	オンライン	■グループ討議 「AI の活用と DX について～各社の取り組みと課題～」
5	1 月	京セラ(株)	■京セラ(株)本社・稲盛ライブラリー訪問 <交渉中> 「アーマー経営の基本的な考え方と進化の方向性」(仮題) (・資本金 1115 億 7300 万円・従業員数 73586 名・事業 コアコンポーネント、電子部品、ソリューション)
6	2 月	日本マイクロソフト(株)	■日本マイクロソフト(株)神戸ラボ訪問 <交渉中> 「製造業に求められる AI 戦略～フィジカル AI の動向～」(仮題) (・資本金 4 億 9950 万円・従業員数 3230 名・事業 ソフトウェアおよびクラウドサービス、デバイスの営業・マーケティング)
7	3月5日 (金)	京都工業会	■講演 「ROICとTOCによる企業体質の強化～新年度を控え～」 <担当コーディネータ> 日戸興史事務所 代表 日戸興史氏

(※1～2月例会の日程等は、事業スタート後の調整、確定となります)

(ご参考：昨年度活動の概要)

①参加企業 (20社・23名)

A C S (株)、(株)イシダ、(株)川島織物セルコン、(株)亀岡電子、(株)きんでん、(株)GS ユアサ
 新菱冷熱工業(株)、(株)島津製作所、島津トラステック(株)、(株)SCREEN ホールディングス、星和電機(株)、(株)大興技研
 日新電機(株)、日東精工(株)、ニチコン(株)、(株)ニチダイ、福田金属箔粉工業(株)、マルホ (株)
 マルホ発條工業(株)、(株)村田製作所

②コーディネータ・講演 「これからの経営管理、経営企画の方向性」(若林コーディネータ)
 「今、注目を集める ROIC 経営について」 (日戸コーディネータ)

③企業・施設訪問 キューピー(株)神戸工場
 「マザー工場とサテライト工場による企業競争力の強化」

島津エイテック(株)
 「近年の改善活動とデジタル対応」

ものレボ(株)
 「来る多品種少量生産時代の製造 DX と AI の活用事例と展望」

ダイキン工業(株)堺製作所 臨海工場
 「工場 I o T プロジェクトセンターを中核にしたモノづくり革新」

④グループ討議「経営計画の策定、ESG 対策」